

第4回会議の意見・質問と回答一覧

「分野別方針」(第3章)について

No.	委員	頁	意見・質問	計画への反映
1	松浦	29	郊外にある車利用者を対象とする商業施設について規制等が必要ではないか。これ以上は拡大させないようにするべきだと考える。	P29 ③その他の商業地において、商業的な土地利用の拡充ではなく、現在の商業機能を維持する旨の記載としました。
2	塚田	29	駅前商店街が疲弊している。よりよくなる施設を整備してほしい。郊外型の商業地については、規制も視野に入れて検討する必要がある。	
3	松浦	29	駅周辺は、エリアマネジメントの考え方による新たな取り組みをする必要があるのではないか。	P29 ①鉄道駅周辺の商業地に「地域再生に資するエリアマネジメント活動などの」と追記しました。
4	木内	36	空き家空き地の活用について、城下町の町割りの土地の相続問題などが考えられるが、どのように流通させるかといった視点が必要ではないか。	P36 ■空き家・空き地の有効活用に「、管理不全土地等の有効活用について研究します。」と追記しました。
5	木内	—	街中ウォーカブル推進都市という国の制度があるが、佐倉市は手を挙げないのか。	新町の都市再生整備計画の事業の進捗を踏まえながら検討します。
6	友崎	—	若者という言葉の対義語は年寄りというイメージがあるので、表現を変更してほしい。	用語については引き続き検討します。

「地域別方針」(第4章)について

No.	委員	頁	意見・質問	計画への反映
1	木内	P45 ～	公共施設の老朽化や公園の設置状況などを特性に取り入れた方がいい。アンケートは実施期間の状況や回答者の偏りの影響を大きく受けるため、そのまま鵜呑みにするのは危険である。地域ごとの特性が分かる資料にしてほしい。	構成を見直しました。
2	木内	—	ワークショップを実施しない分、説明会で話す内容を工夫してほしい。	見直しの方針や将来像、基本目標、これらに基づく分野別・地域別の方針を説明した上で、質疑の時間を十分に用意しました。
3	松浦	—	資料を修正するときは、どこがどう変わっているのかを分かるようにしてほしい。	現行計画からの変更点等を黄色ラインマークで、前回提示資料からの変更点を赤字で表現しています。
4	木内	P3	SDGsの考え方を取り入れることはないのか。	SDGsの考え方を取り入れ、持続可能なまちづくりを推進します。